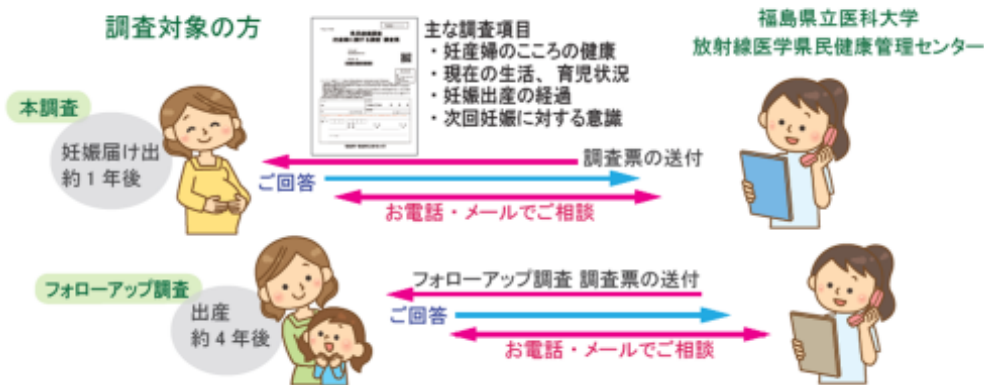


【調査の流れ】



- 平成30年度の本調査対象者
 - ①平成29年8月1日から平成30年7月31日に福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
 - ②上記期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産された方
- 平成30年度のフォローアップ調査対象者

平成26年度調査に回答いただいた方で、平成25年8月1日から平成27年4月23日に出産された方
→妊産婦調査では、平成28年度調査からオンライン回答を始めています。

放射線医学県民健康管理センターウェブサイトから、パソコンやスマートフォンで回答ができます。

福島県立医大放射線医学県民健康管理センターウェブサイト、妊産婦に関する調査リーフレットより作成

回答いただいた内容は、放射線医学県民健康管理センターに集約され、支援が必要と考えられる方¹がいないかどうかを確認されます。支援が必要と考えられる場合は、助産師、保健師、医師等専門のスタッフが電話による相談対応やメールによる支援等を行っています。

1. 「気分が沈みがち」「物事に興味がわからない」という設問の両方に当てはまると回答された方、あるいは、自由記載欄の記入内容で支援が必要と判断された方（例えば、助けを必要としている人、落ち込みが激しい人、育児支援を必要としている人、放射線の数値について気にしている人、直接的要望、具体的に回答を要望している人等）

本資料への収録日：平成25年3月31日

改訂日：平成31年3月31日